

く天福を迓え、敬みて人時を授く。本司、欽みて簡命を承け、毎に懐柔の未だ違あらざるを深くし、式で恩綸を渙ぼし、倍々金湯を永固に祝る。

欽天監の曆式を頒發して前来するを案准し、随いで経歴官に委して督造せしめ去後れり。茲に工、造竣すれば、合行に頒發し、欽遵すべし。所有の貴国、擬して合に文を備えて頒告すべし。此れが為に貴王府に備咨す。希わくは頒到せる大清雍正十一年分の正朔曆書を將て、欽遵して查明し臣民に頒布せんことを。庶わくは海国の山川、共に一王の正朔を凜み、子孫の千億、永く万載の鴻図に綿ならんことを。仍お咨覆施行するを賜りたし、等の因あり。国に到る。此れを奉けたり。

遵行して随いで頒賜せる大清雍正十一年の正朔曆書を將て臣民に頒布し、拳国三十六島、共に聖寿の無疆にして、子孫の千億、永く万載の鴻図に綿ならんことを祝る。今、前因を准けたるに、合に就ちに咨覆すべし。此れが為に由を備えて貴司に移咨す。請為わくは查照して施行せられよ。須らく咨に至るべき者なり。

右、福建等処承宣布政使司に咨す

雍正十一年（一七三三）十一月初九日

注*本文書は「二〇〇三」の咨覆である。

2-20-06

国王尚敬の、接貢のため存留通事鄭謙等に付した執照

（雍正十一《一七三三》、十一、九）

琉球国中山王尚（敬）、進貢の官員を接回する事の為にす。

案照するに、雍正十年冬、旨に遵いて正貢を作すを准さるるも、已經に起程したれば、仰ぎて聖慈の恩を照らさざる無きを冀い、遠国の情、実に已み難きを俯念せらるるを叩陳する為にす。謹みて奏本を具え、特に耳目官温思明・正議大夫鄭儀等を遣わし、表章を齎捧し、船二隻に駕して入闕して京に赴き、聖禧を伸祝し、愚誠を叩陳せんとす。

又、商船を雇募して難彝を本国に駕回せる船隻を送還する為にす。崑ら都通事蔡埔を遣わし、本船一隻に坐駕し、耳目官温思明等に随いて閩省に前来す。業經に福建等処承宣布政使司に移咨す、等の因ありて案に在り。今、叨くも皇恩を蒙り、貢使温思明等、京に赴くを准允さる。其の余の在船都通事・使者、並びに送還せる船隻の都通事等の官は、今年十月内に帰国す。此れが為に特に都通事楊大壯・使者阿九腕等を遣わし、海船一隻に坐駕し、梢役を率領し、福省に前来す。

茲に差去せる員役は、並えて文憑無ければ、誠に所在の官軍の阻留して便ならざるを恐る。此れが為に今、王府、礼字第二十五号の執照を給し、存留通事鄭謙等に付して収執して前去せしむ。

如し経過の関津及び沿海の巡哨官軍の驗実に遇えば、即便に放行し、留難して遅慢するを得る母かれ。須らく執照に至るべき者なり。

計開す

都通事一員 楊大壯 人伴五名

使者二員 阿九峴 人伴八名
伊世奇

存留通事一員 鄭謙 人伴六名

管船夥長・直庫二名 阮超叙 司得功

右の執照は存留通事鄭謙等に付し、此れを准す

雍正十一年（一七三三）十一月初九日 給す

注(1) 俯 校訂本は「伏」だが「二九〇二」等により「俯」とした。

(2) 為にす。尙ら 原文は「為送還雇募商船難彝駕回本国船隻而」で最後の文字は「崙」だが、「二九一三」では「為送還憲恩仰 体皇仁批示准給雇募商船難彝駕回本国船隻事」となっており、「為：事」の定型からすると、「崙」は「事」の誤りか。

(3) 准允 要請を受けて、それを認めること。

(4) 阿九峴 康熙二十六、乾隆十六年（一六八七～一七五二）。首里系阿氏十世（照屋家）。南風原親方守盈。雍正十一年の接貢の使者（才府）。『家譜（三）』一八頁。『宝案』では康熙五十五年の結状に遏達理官（当官）として名がみえる。

(5) 阮超叙 康熙四十七、乾隆三十五年（一七〇八～一七〇〇）。久米村系阮氏六世（小渡家）。小渡親雲上。雍正十一年に接貢船の管船夥長（総官）となる。乾隆二年に勤学として四年間福建に滞在した。十六年に接貢船の存留通事（脇通事）、二十二年に接貢船

の都通事、二十九年に都通事を務める。乾隆三十五年には進貢正議大夫に任命されたが、渡唐の前に病により辞退した（『阮氏記念誌』三九頁）。

2-20-07

皇帝より国王尚敬あて、入貢を嘉尚し、文綺等を頒賜する勅諭（雍正十二《一七三四》、三、九）

皇帝、琉球国中山王尚敬に勅諭す。

朕惟うに、徳を昭らかにし遠きを懐くるは盛世の良規にして、職を修め琛を献ずるは藩臣の大節なり。輸誠して懈らざれば、寵賚宜しく頒つべし。爾、琉球国中山王尚敬、属して遐方に在るも、克く丹悃を抒べ、使を遣わして表を齎し、貢を納む。忠藎の忱、良に嘉尚すべし。是を用て勅を降して奨諭し、併びに王に文綺等の物を賜う。王、其れ祇みて承け、益々忠貞に励みて、以て朕が眷に副え。琉球は遠く海洋を隔てたれば、必ずしも専ら使臣を遣わし謝恩すべからず。著して正貢の年を俟ちて一同に奏謝せしめよ。欽めよや。故に勅す。

計開す

蟒緞六疋 素藍綵緞十疋

藍素緞十疋 衣素緞十疋

閃緞八疋 錦六疋